

編集 目白大学社会学部 TEL 〇三―五九九六―三三〇

目白大学新聞

第四五号

二〇一八年八月二日

一九九四年五月一八日創刊

タブロイド部門優秀賞



Index

- 2面 ビジネスマンから教員に転身した先生... 3面 おいしい「ブルーベリーぱん」... 4面 「トキワ荘」の再現... EXTRA トキワ荘ゆかりの地 散策マップ



目白大学から東京五輪を目指す!

目白大学人間学部子ども学科の庄司七海さんは、スケートボードで2020年の東京オリンピックへの出場を狙っている。



学内・学外でさまざまな体験を積んでください

今年4月、前副学長で人間学部心理カウンセリング学科教授の沢崎達夫先生が、新学長に就任された。

新学長として目白大学をどんな大学にしていきたいかを考えると、学長として社会に出ていけるような大学にしたいと考えています。

目白大学をどんな大学にしていきたいかを考えると、学長として社会に出ていけるような大学にしたいと考えています。

長して社会に出ていけるような大学にしたいと考えています。そのためには、学内・学外でさまざまな体験を積んでください。

定を結んでいる地域の方々の連携活動もありません。

この仕事をしながら、大学がどう発展していくか、あるいは学生がどうなるかという視点で取り組むべきです。

研究の面では、他の心理学は集団としてのデータを扱います。要するに調査・実験というものが心理学の研究の一般的なやり方です。

もちろん、カウンセリング心理学でもそうした方法で研究することはたくさんありますが、特に臨床場面での研究では個別の人間を深く探求します。

心理学というところは、カウンセリングが大部分だと思われていますが、それはほんの一部で、実はとても幅が広がっています。

桐和祭50周年! 「50ing my way」

目白大学の学園祭である「桐和祭」が、今年50周年を迎える。その記念すべき祭のメインテーマは「50ing my way」。

今年

年で桐和祭は第50回を迎えます。その中でより一層参加者の方々に楽しんでもらえる、華やかな桐和祭をつくりたい、実行委員会一同活動に励んでおります。

今年、桐和祭では、第50回を記念したクイズスタンプラリーや、ミス・ミスターコンテストなど、新しいイベントをいくつか企画しています。

また、例年行っているイベントも、よりパワーアップしてお届けします。

実行委員会は2年生を中心に、私たちが桐和祭実行委員会として、桐和祭当日に向けて本年

1月から活動を始め、現在総勢87人となりました。これだけの人数を束ねるのはなかなか難しく、意見がぶつかることもありますが、互いに「桐和祭より良いものになりたい」という思いがあるからこそ衝突が起きます。

そして、今年、桐和祭実行委員会には、4人が在籍しています。その中で、委員長・副委員長・会計長の3役は全員2年生で、一度しか桐和祭を経験していません。

その上、昨年の桐和祭は台風の影響により中止となったため、私たちが2年生は桐和祭を1日しか経験していません。

また、今年、新校舎建築に伴う工事の関係で、例年のように、狭い意味の勉強だけじゃなく、大学時代でなければできないいろいろなことを経験して、それを身に付けて成長していくことが学べます。

学内・学外でさまざまな体験を積んでください。大学生活は貴重な時間なので有意義に使ってほしいです。

学長という立場から厳格な性格であることを想像してインタビュー前は緊張したが、実際は優しいかたでどんな質問に対しても笑顔で答えてくれた。

学長が変わったばかりということもあり、沢崎学長について知らないことが多かったが、実際に会って話してみると、人として尊敬できる人物であると感じた。

（編集部3年 田中大地）

ジャンルとかあるのですか。ジャンルというの、ビートルズ、90年代のJ・POPまで幅広く、歌詞曲も好きです。

学生へのメッセージをお願いします。大学というのは、学びの場です。だから、精いっぱい学んでください。ただ、学びたいロックバンド。

1960年代に活躍したイギリスのロックバンド ※1・ビートルズ ※2・パンチーズ ※3・ジミ・ヘンドリックス ※4・クリム・クレンホッフ ※5・ザ・フレイム ※6・ザ・ジャズマシーン ※7・ザ・フレイム ※8・ザ・ジャズマシーン ※9・ザ・フレイム ※10・ザ・ジャズマシーン

1960年代に活躍したイギリスのロックバンド ※1・ビートルズ ※2・パンチーズ ※3・ジミ・ヘンドリックス ※4・クリム・クレンホッフ ※5・ザ・フレイム ※6・ザ・ジャズマシーン ※7・ザ・フレイム ※8・ザ・ジャズマシーン ※9・ザ・フレイム ※10・ザ・ジャズマシーン

1960年代に活躍したイギリスのロックバンド ※1・ビートルズ ※2・パンチーズ ※3・ジミ・ヘンドリックス ※4・クリム・クレンホッフ ※5・ザ・フレイム ※6・ザ・ジャズマシーン ※7・ザ・フレイム ※8・ザ・ジャズマシーン ※9・ザ・フレイム ※10・ザ・ジャズマシーン

1960年代に活躍したイギリスのロックバンド ※1・ビートルズ ※2・パンチーズ ※3・ジミ・ヘンドリックス ※4・クリム・クレンホッフ ※5・ザ・フレイム ※6・ザ・ジャズマシーン ※7・ザ・フレイム ※8・ザ・ジャズマシーン ※9・ザ・フレイム ※10・ザ・ジャズマシーン



学長室で語る沢崎新学長。手前が目白大学のマスコットのメジロ

第50回桐和祭 開催日：2018年10月20日(土)・21日(日) 10:00-18:00 お問い合わせ：03-5996-0866 Mail：mejiro.towa@gmail.com Twitter：@towasai\_kiriko



# 牛山佳菜代准教授が学会奨励賞受賞

## 学生と地域、双方の成長につなげていきたい

6月に徳島文理大学で開催された日本ビジネス実務学会第37回全国大会において、メディア学部メディア学科准教授の牛山佳菜代先生が学会奨励賞を受賞した。

### 日

本ビジネス実務学会はビジネス実務能力開発に焦点をあてた研究活動を推進している学会であり、今回の全国大会ではポスターや口頭発表など計25件の発表が行われた。

牛山先生の研究テーマである「地域メディアと大学の連携によるプロジェクト型教育の設計と運営」について、その内容や今後の展望を伺った。

### なぜこのテーマで研究を 行おうと思ったのですか？

昨年、ゼミ活動の一環としてゼミの3年生と「COM港・新船との連携プロジェクト」を行いました。その中で「若者向けのPRを考えたい」という依頼を受け、ゼミのテーマとして学生が企画を提案した。このプロジェクトは、学生の成長につながり、地域メディアに新しい提案をする事ができるというテーマでディスカッションやプレゼンテーションを行った。



学会奨励賞受賞の表彰状を手にする牛山佳菜代准教授

表、振り返りという流れで構成されているこのプロジェクトの特徴は、ディスカッションやプレゼンテーションの様子をそのまま収録され、映像として放映

講師として講義をしていただいたりということに関係を作った点である。学生のモチベーションを高め、学生と企業の双方にとってよい効果をもたらしたいと思う。

これを進めて、何度か回数を重ねて実際にひとつのプロジェクトとして課題を解決するよう、かつ学生と企業が一緒に取り組めるような、そういったものができないかと考え、実現に至りました。単発・講義型、長

期的・実践型、ちょうどその真ん中に位置するのがプロジェクト型教育であると考えています。今回の研究を今後の地域創生や教育現場にどのよう

### 講

目白大学にメディア学部メディア学科が今年4月に開設されたことを受けて、記念公開講座「新しいコンテンツ開発を目指して〜プリキュア15th誕生秘話〜」が7月15日に行われ、在学生や一般の方を含め150名を超える聴講者が参加した。人気アニメ「プリキュアシリーズ」の初代プロデューサーを務めてきた鷲尾天氏(東映アニメーション(株) 執行役員・第一映像企画部長)が同シリーズ15周年を迎える誕生秘話や、作りで心がけてきたことを語った。



講演する鷲尾氏

## 人の成長を支援する 28年間の社会人経験から伝えられること

### 安齋徹先生インタビュー

大学教授になる以前、28年のあいだ金融機関に勤めていた安齋先生、その経験を生かして学生に伝えられることがあるという。授業の仕方に関する先生の研究室には、「自己紹介ゲーム」や「褒めゲーム」などの映画研究などいろいろな教材があった。

### 目白大学にはもう慣れましたか？

4月に目白大学に来て、とてもここが気に入っています。学生は明るくて素直だし、キャンパスには緑が多くて木が生い茂っていて、土の匂いがあるのもいい。中井という土地もいいな。家並みがおしゃれだし、坂や路地がたくさんあるからいろいろ道を通って帰るのが楽しいですね。キャッチコピーは「ジムに行かなくても足を鍛えられる学校」かな。

以前は金融機関に勤められていたとか、転身のきっかけは何だったのですか？  
きっかけは、銀行時代の先輩が高校の校長になっていて、自分で人生を変えられるんじゃないかと感じて。40代半ばから大学に通って学位を取り、大学の先生になって学生を教えたいと思うようになったのです。

### 学生にどんなことを伝えたいですか？

「ありがた」と「やらせ感」は、実は紙一重だと思います。つまり「やらせ」は、学生が社会で働くときに必要になる。現在、多くの学生が暗い仕事観を持っています。卒業したら「暗くて辛い」とか「旅立つ」とか「嫌々就職」してしまう。仕事で大変なこともあるけど、やりがいもある。そういった仕事の側面をどうしたら伝えられるかを一つのテーマにしています。仕事の



安齋 徹 あんざい とおる  
メディア学部 メディア学科 教授/博士(学術)  
専門分野:社会デザイン学、人的資源管理、女性の活躍推進、ワーク・ライフ・バランス  
主な研究テーマ:企業人の社会貢献意識の高まりとその意義、女性の社会活躍推進に向けた大学教育の可能性、社会連携活動のあり方と進化、男女の初期キャリア形成と活躍推進  
最近の著書:『女性の未来に大学ができること』2018年、樹村書房

### 目白大学の学生にメッセージをお願いします

目白大学でよかったと思える4年間を過ごして欲しい。卒業後も目白大学でよかったと思っていて欲しい。学生みんなに幸せになって欲しいと思う。そのために教員も頑張るからみんなも頑張ろう、ということかな。

### 目白大学の学生にメッセージをお願いします

ほぼ「日本」が好きなので、日本の大学・日本のメディア学部を目指したい。文章にするの押しつけがましいかな。そういう心で一緒に頑張りたいというんです。その意味では、今の学生は卒業後の学びが弱いと思う。卒業しても学びは終わらない。だから卒業生と在校生が交流して新しい知識や技術を身につけられるようなネットワークやコミュニティを作れたら素晴らしいですね。



安齋先生が授業で使う教材 (レゴ、「知ったか映画研究家」というカードゲーム、棒状のクジ)

「ありがた」と「やらせ感」は、実は紙一重だと思います。つまり「やらせ」は、学生が社会で働くときに必要になる。現在、多くの学生が暗い仕事観を持っています。卒業したら「暗くて辛い」とか「旅立つ」とか「嫌々就職」してしまう。仕事で大変なこともあるけど、やりがいもある。そういった仕事の側面をどうしたら伝えられるかを一つのテーマにしています。仕事の力をつけてもらいたい。中でも重要なのはクリエイティブ、創造的な人になって欲しい。クリエイティブだったのに、大人になると概念にとらわれて「アレはじゃいけな」とか「ダメ」と固くなってしまふ。だけど、人間はもともと全員クリエイティブなんだよ。ちょっとしたことでも、ちょっと変わったことでも、きょうで変わる事ができる。

## 子供の記憶に残る作品を！女の子だって暴れたい！

### 人気アニメ「プリキュア15th誕生秘話」

目白大学にメディア学部メディア学科が今年4月に開設されたことを受けて、記念公開講座「新しいコンテンツ開発を目指して〜プリキュア15th誕生秘話〜」が7月15日に行われ、在学生や一般の方を含め150名を超える聴講者が参加した。人気アニメ「プリキュアシリーズ」の初代プロデューサーを務めてきた鷲尾天氏(東映アニメーション(株) 執行役員・第一映像企画部長)が同シリーズ15周年を迎える誕生秘話や、作りで心がけてきたことを語った。

状態が作品作りに入った。鷲尾氏はアクションものな女の子向けコンテンツが好きだったことから、バディ(男性同士)という組み合わせが良かった。当時の女の子向け作品は、女の子が活躍する作品は少なかった。女の子が活躍する作品を作りたいと考え、アクションアニメを得意として「ドラゴンボール」などを手がけてきた西尾大介監督にお願いした。西尾監督の指揮も製作されたシリーズ第一作『ふたりはプリキュア』は、ターゲット層を4〜6歳児の視聴率が非常に好調で、翌年放送されたシリーズ第二作『ふたりはプリキュア Max Heart』でもその人気は衰えなかった。作品関連グッズが販売されると品薄状態が続く、作中に登場する変身アイテムは記録的大ヒットとなった。

その人気を受けて会社から「プリキュア」を常に4〜6歳児が観たいと思える作品にしようという指示が鷲尾氏に下る。同じ作品を長く続けること、登場キャラクターが増えることから、話の展開が複雑化しやすい、新規の視聴者を取り込むのが難しいとされる。そこで「プリキュア」という存在を残したまま、新しい作品を作れないかと現場スタッフと話し合い、その結



初代「プリキュア」の主人公たち ©ABC-A・東映アニメーション

果「作品ごとにキャラ・世界観を入れ替える」という当時の女の子向けアニメではまだ珍しかった方法をどうと決断する。こうしてシリーズ第三作となる『ふたりはプリキュア Splash☆Star』が製作された。しかし「シリーズが長く続いて欲しい」という欲が出てしまっている。保守的な作品作りとなり、鷲尾氏は、第四作で主人公の人数を5人に増やすことを決断する。これが功を奏し、人気を取り戻した。以前「どうしたら子供は観てくれるのか」と相談した鷲尾氏に、西尾監督は「子供は流れていけば無条件に観ちゃう。だから変なものは作れない」と答えたという。「子供の頃に観たものは大人になっても覚えていけるもの。だからこそ、子供に悪影響を与えるような表現は使わない。日当性を大切にしたい」と鷲尾氏。

アニメ製作現場の最前線を知る鷲尾氏の講演は、児童向けアニメに限らず、さまざまなコンテンツの企画・開発における大事なヒントが示されていた。メディア学部では、今後そのミッションの一環としてメディアの可能性を追求し、公開講座を通してメディアの楽しさを発信していく予定である。(メディア学部メディア学科助教 彦坂和恵)

# ビジネス社会学科 西武信用金庫「地域産業応援資金」プロジェクト

# 缶バッジが表現する学生の希望と夢

# ガラス張りのオープンスタジオ完成!

## 短

期大学部ビジネス社会学科准教授・上岡史郎先生の授業「店づくり実習Ⅰ」では、地域活性化プロジェクトとして、西武信用金庫「地域産業応援資金」を活用したプロジェクトを展開し、商品開発から販売を体験学習した。

入試広報部は「今回のコピーを通して、大学を選ぶ際、さまざまな条件にとらわれてしまわずに、本当に大事なのは自分の『心の声』だと呼びかけた」と説明。「この大学でしか学べない内容がある『将来への仕事に就きたい』など、それぞれの気持ちを大切にしたい」というメッセージをこめたのだという。

## 新

宿キャンパスの10号館1階に、新しくガラス張りのオープンスタジオが完成した。いろいろなスペースなのか、何に使うのか、どのような機材があるのか。

製菓学科の教員が梅の名所だともいわれる「梅照院(新井薬師)」をイメージしたパンのレシピを開発し、地元の洋菓子店「ロイスター」が製造、ビジネス社会学科「店づくり実習Ⅰ」の履修者が販売促進と店舗販売を行った。

「確かなのは、自分の心の声だと思う。」  
「確かなのは、自分の心の声だと思う。」  
「確かなのは、自分の心の声だと思う。」

像や音声をリアルタイムに調整・編集することができ、スタジオ部分には、4台のカメラと5人分のマイクを設置している。4台のカメラのうち、1台はパン・チルトカメラというリモート操作ができるカメラで、調整室にあるリモートコントロールキーを使って、誰をどのような角度で撮るか調整することができるとい。

## 地元になんだ商品を開発

半年間の授業の中で、新井薬師周辺の商店街を、住民の年代層、梅照院のイメージ、競合店の品ぞろえや価格、地元のニーズなど、グループに分かれて詳しくリサーチした。

「『まっさらな心』『真新しい心』を象徴し、缶バッジの言葉はそれぞれが学生に抱く気持ち、イメージを表した。缶バッジの言葉は、大学で学ぶことに対する期待や不安、学生生活への憧れ、決意などを短く表現。『楽しい』『サクル』など、学生らしいイメージはもうひとつ、一人の役に立ちたいという思いが込められている。」

「これらの機材を使用することで、通常のスタジオと違って少人数で番組収録することが可能である。加えて、スタジオの外には、デジタルサイネージ(大型モニター)を2台設置している。デジタルサイネージでは、西武ゼミで制作しているめじろTVを始め、メディア学部が制作した作品を配信していく予定だ。」



半年かけて取り組んできた結果をチャレンジショップで実現



本学製菓学科が開発したレシピをもとに、地元洋菓子店「ロイスター」が製造した「ブルーベリーぱん」

軒先をお借りして、こちらは新井薬師前駅に隣接した場所です。10時の販売開始とともに30分で80個が完売した。買いそびれてしまったお客様からは「明日は絶対に買おうから取っておいて」との声もいただきました。2日目は、中野駅から梅照院

## 短

期大学部ビジネス社会学科の1年生がリテールマーケティング1級に合格した。合格者は3級より1級で3万人1人ほど(2017年度合計)、うち1級は979人受験に対して合格者は199人(合格率20.3%)という難関だ。

## 短

期大学部ビジネス社会学科の1年生がリテールマーケティング1級に合格した。合格者は3級より1級で3万人1人ほど(2017年度合計)、うち1級は979人受験に対して合格者は199人(合格率20.3%)という難関だ。

## 短

期大学部ビジネス社会学科の1年生がリテールマーケティング1級に合格した。合格者は3級より1級で3万人1人ほど(2017年度合計)、うち1級は979人受験に対して合格者は199人(合格率20.3%)という難関だ。

## 短

期大学部ビジネス社会学科の1年生がリテールマーケティング1級に合格した。合格者は3級より1級で3万人1人ほど(2017年度合計)、うち1級は979人受験に対して合格者は199人(合格率20.3%)という難関だ。



全国の短期大学で唯一の1級全科目合格者を輩出

# 触覚や嗅覚など、五感を使った新しい世界を切り開くVR

## 新宿キャンパスの文化庁メディア芸術祭トークイベント

6月19日、目白大学新宿キャンパスにて第21回文化庁メディア芸術祭「テクノロジーが拡張する未来」と題してトークイベントが開催された。文化庁メディア芸術祭、目白大学社会学部メディア表現学科、メディア学部メディア学科の共催で、VR技術などを用いたメディアアートの受賞作品が紹介され、一般来場者を含む約100人が最先端のVR技術を用いた作品の紹介に耳を傾けた。

VR技術とは、仮想的なVRゲームは、一般的なVRゲームは、360度周回できるのが特徴で、本作品は実際に歩かなくても、VRで体験できる。VRで体験できるのは、現実空間を再現するのではなく、空間を作り出し、視覚、聴覚、触覚などに臨場感を与えて、疑似体験をさせる技術のことだ。映像を映し出すVRゴーグルなど、VRを体験するために必要な機器を装着して、仮想現実の体験を可能にする。

### 審査委員会推薦作品

「VR Real Data Baseball」  
「Metalimbs」

イベントでは、エンターテインメント部門審査委員会に推薦された深澤研二氏と浅野雄二氏、エンターテインメント部門新人賞を受賞した佐々木智也氏らに加え、本学の馬場一幸専任講師が登壇し、受賞作品を紹介した。また、昨年に引き続き東京工芸大学の遠藤雅伸教授をモデレーターに迎え、本学の西尾典洋准教授が総合司会を務めた。

### 審査委員会推薦作品

「Magic Reality: Corridor」  
「VR Real Data Baseball」

最初に、深澤研二氏が審査委員会推薦作品「Magic Reality: Corridor」を紹介した。作品はVRホログラムトラックシミュレーションで、廃墟の洋館を歩き、実際に手にしているラントランを用いてクリチャーやゴーストを退治しながらストーリーを進めるようになっていく。一般的にVRゲームは、360度周回できるのが特徴で、本作品は実際に歩かなくても、VRで体験できる。VRで体験できるのは、現実空間を再現するのではなく、空間を作り出し、視覚、聴覚、触覚などに臨場感を与えて、疑似体験をさせる技術のことだ。映像を映し出すVRゴーグルなど、VRを体験するために必要な機器を装着して、仮想現実の体験を可能にする。



上：登壇した4名の参加者  
下：モデレーターの遠藤雅伸教授

最後に、馬場先生が退蔵された小型フィルムの再発見について紹介した。まず、地域の日常を映した何でもない映像が、災害による町世界が切り開かれることに期待したいという遠藤教授の言葉でイベントは締めくくられた。イベントでは、またか輝く異世界に入り込むことができる作品や、現実の上で身体を拡張が体験できる作品、それらの開発者の生の声を聴講することができた。今後のテクノロジーの発展をまざまざと見届けることに期待したいという遠藤教授の言葉でイベントは締めくくられた。

# 「トキワ荘」の再現 2020年オープン予定

クールジャパンの代表格といえる日本のアニメ。その原点はマンガであり、さらにその原点は「トキワ荘」だといえる。伝説のトキワ荘は目白大学から徒歩20分ほどのところにある。

## 本

学は「トキワ荘」を再現する。豊島区トキワ荘関連施設整備基金 趣意書

「トキワ荘」は、昭和二十八年、豊島区椎名町(当時)に前生木新築されたばかりの木造一階建てのアパートに居る。これをきっかけに、寺田ヒロオ、藤子不二雄(藤

それが「トキワ荘」です。やがて彼らは独立していきま。そして、老朽化が進んだアパートは、昭和五十七年に解体されてしまいました。この間、マンガの市場は拡大し、世界に広がっていきま。その原点としての「トキワ荘」は今なお、私たちの心の中心にあります。

豊島区長 高野之夫  
「トキワ荘」は、昭和二十八年、豊島区椎名町(当時)に前生木新築されたばかりの木造一階建てのアパートに居る。これをきっかけに、寺田ヒロオ、藤子不二雄(藤

# 目標は東京オリンピックピック出場！ 子ども学科 庄司七海さん

京2020オリンピックから、スケートボードが公式種目として追加されることになった。そのスケートボードで出場を狙っている目白大生がいる。子ども学科2年の庄司七海さんだ。



ムラサキパーク東京で練習する庄司さん

# いわざきちひろの生誕100周年

上井草駅から徒歩7分の閑静な住宅街にある「ちひろ美術館・東京」。いわざきちひろの生誕100周年、そのファッションについて追ってみたい。

# 画

家・絵本作家のいわざきちひろは、1918年に誕生し、1974年に亡くなった。享年55歳。いわざきちひろはペンネームで、本名は松本知弘である。

# よみがえる ちひろのセンス

いわざきちひろは、おしゃれ心を大切にされた女性だった。ちひろのおしゃれは絵の中の子供たちのファッションにも活かされている。

# 飛田さんが考える 彼女のこだわり

飛田さんは、いわざきちひろのファッションの魅力を、心に感じる。飛田さんは、いわざきちひろのファッションについて追ってみたい。



ちひろコレクション2018の一部

「飛田さんが考える彼女のこだわり」... 飛田さんは、いわざきちひろのファッションについて追ってみたい。飛田さんは、いわざきちひろのファッションについて追ってみたい。

### 新聞 目白

編集長 田中大地  
副編集長 鈴木瑞佳  
編集部 東萌子 大野あかね 坂本佑芽 秋山翔大 坂口瑠奈 田代梨紗 廣瀬瑞華 佐藤朝花 寺本達彦

### ちひろ美術館・東京

住所：東京都練馬区下石神井4-7-2  
TEL：03-3995-0612  
開館時間：10:00-17:00 (入館は閉館の30分前まで)  
休館日：月曜日(祝休日は閉館、翌平日休館)  
入館料：大人800円(学生は、学生証提示で割引あり) 高校生以下無料

### デザインに取り込む飛田さん

photo: Norifumi Fukuda (B.P.B.)  
「飛田さんが考える彼女のこだわり」... 飛田さんは、いわざきちひろのファッションについて追ってみたい。飛田さんは、いわざきちひろのファッションについて追ってみたい。